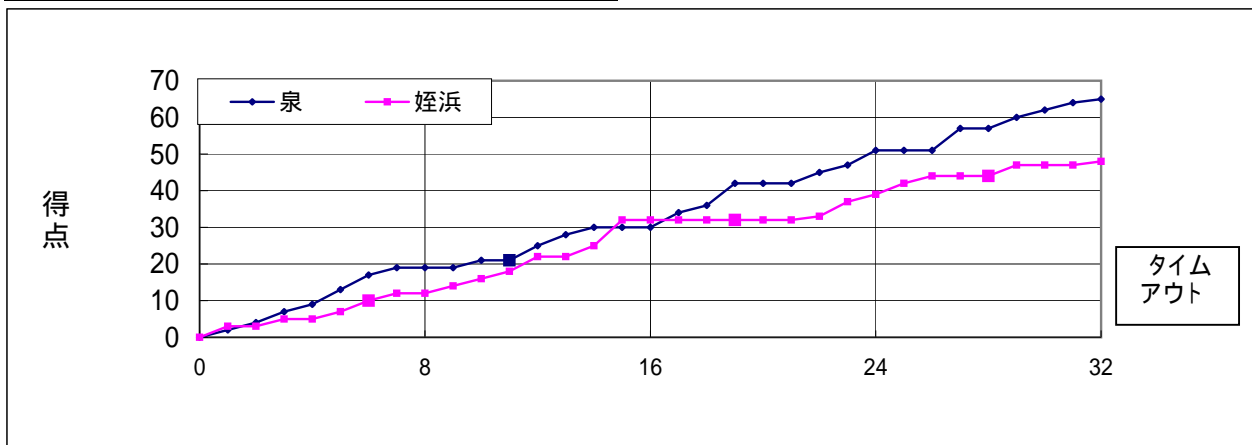


試合区分	2日目 決勝トーナメント1回戦 2GB2																
期日	2010年(平成22年)8月24日(火)		10:50														
会場	広島県立総合体育館																
結果	泉	65	48 姪浜														
	(秋田)	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>11</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>7</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>9</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	19	-	12	11	-	20	21	-	7	14	-	9	-	-	-
19	-	12															
11	-	20															
21	-	7															
14	-	9															
-	-	-															
審判	主審	藤代 透	副審	田中 充													



### 泉

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 阿部 飛翔 (C)	15	1	5	2	4
5	* 桑原 錦	16	0	7	2	3
6	* 門馬 寿貴	10	0	4	2	0
7	* 菅原 新樹	16	3	1	5	4
8	藤原 涼介	-	-	-	-	-
9	田口 優介	-	-	-	-	-
10	石川 健太	-	-	-	-	-
11	千種 康平	-	-	-	-	-
12	斉藤 駿太	-	-	-	-	-
13	藤原 健太郎	-	-	-	-	-
14	谷口 稜	-	-	-	-	-
15	星野 勇太	-	-	-	-	-
16	鏡 陽介	-	-	-	-	-
17	* 直嶋 大地	8	0	4	0	0
18	葛西 優成	-	-	-	-	-
コーチ	中村 公俊					
合計		65	4	21	11	11

### 姪浜

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 柿内 輝心 (C)	11	1	3	2	0
5	日野 大嵩	2	0	1	0	2
6	加倉 聖大	0	0	0	0	0
7	* 野口 裕太郎	5	0	2	1	2
8	北岡 翔	-	-	-	-	-
9	古賀 達典	0	0	0	0	0
10	* 入山 宥昌	0	0	0	0	3
11	* 山崎 拓	28	5	6	1	5
12	清水 駿佑	0	0	0	0	0
13	本土 聖也	2	0	1	0	2
14	* 久我 蓮	0	0	0	0	1
15	浦田 一朗	0	0	0	0	4
16	土橋 大樹	0	0	0	0	0
17	原 直輝	0	0	0	0	0
18	山崎 純	-	-	-	-	-
コーチ	鶴我 隆博					
合計		48	6	13	4	19

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

### 戦評

決勝トーナメント1回戦、東北ブロック代表泉対、九州ブロック代表姪浜の一戦は、泉が3-2ゾーンDef、姪浜マンツーマンDefでスタート。姪浜#11の3Pで先制。泉#4、#5のスピードある速攻で逆転、加点していく。これに対して、姪浜#11の3Pや速攻でついていく展開で、泉19-12姪浜で1Q終了。2Q、姪浜#4、#11の1対1や、ミドルシュートで追い上げる。中盤に姪浜はDefでプレッシャーをかけ#11の3Pも絡め、一気に逆転する。ゴール下も泉#6、#17の長身選手に対して堅く守り、泉30-32姪浜で前半を折り返す。

3Q、泉#4、#5が攻守にわたり活発に動く。#17もリバウンドを制し、着実に加点をしていく。開始から5分余り姪浜無得点でリードを広げられる。姪浜は終盤細かくメンバーチェンジをしてついていくが、泉#7の3Pや#17のゴール下でのシュートで泉51-39姪浜となり3Qを終了する。4Q、姪浜、オールコートプレスで対抗する。#11の3P、1対1で追い上げにかかったが、泉の#4、#5の活動量は衰えず、速攻で加点する。リバウンドも#17、#6を中心に勝り、着実なプレイで追いつくが姪浜を突き放し、泉64-48姪浜で泉が勝利する。両チームとも攻守にわたりスピード感にあふれるプレイで最後まで走り切る好ゲームであった。

記載者 吉岡 徳裕 (所属) 広島